



伝承遊びで遊んでみたよ♪



ひよこ組

1月29日(木)



くるくる～

こま回し



どうぶつかるた

あった！



新春の喜びも束の間、本格的な寒さとなりましたね。

ひよこ組では、冬の寒さに負けないよう、室内でゆったりと過ごす時間を大切にしています。

1月の室内遊びといえば、こま回しやけん玉、お手玉、かるた…などの古くから伝わる伝承遊びをして遊んでみました！

こま回しでは、模様が描かれた紙皿にペットボトルキャップを付け、つまみやすいように作ると、保育者の回す姿をまねして、指先を上手にを使って回すことを楽しんだり、保育者に回してもらってこまが回る様子を楽しんだりしていました。

けん玉やお手玉も、少し難易度はあがりますが、保育者が遊ぶ姿をまねして、やってみようという気持ちが伝わってきました。

どうぶつかるたでは、かるたを広げ「うさぎさん、ど～こだ？」「きいろはど～れだ？」と声をかけると、すぐに探し出して、かるたをゲットして楽しむ子もいました。いろいろな動物の名前や顔、色の名前が分かる子が増えてきたため、子どもたちも喜んで遊ぶ姿が見られました。

伝承遊びに触れることで、季節の移り変わりを五感で感じ、様々な機能の発達、日本の伝統・文化への興味を育んでもらえたらと思います。



けん玉



えいっ！

なんだろ～？



お手玉